

# 「アジアの平和を守る」

区

## AMDA 市民らに活動報告

北

国際医療救援団体「AMDA」の活動を市民に報告する「市民参加型人道支援外交円卓会議」が5日、北区

奉還町2の岡山国際交流センターであった。菅波茂代表は「今後の新しい方針として『平和を守り続けるためのアジアのパートナーシップ』をコンセプトにしたい」と述べた。

この日、市民や支援者ら約60人が参加。菅波代表は「スリランカ内戦終結後の絆づくり」と題した報告の中で、「30年間続いた内戦を通し、日本が果たせる役割があるので、と考えた」とし、

「もっと簡単に言えば、アジア人同士戦争せず、という命題だ」と述べた。

具体的には医療による信頼▽スポーツによる尊敬と求心力▽宗教による感謝——の三つ

を組み合わせることで「紛争予防、調停に一步踏み出して行こうと考えている」と話した。そして「世界で最も嫌われていない国の一つである日本だからこそできる」とした。【江見洋

】



参加者にAMDAの緊急医療支援などの活動を報告する菅波会長(左)＝北区で